





お前

えっ？

俺のスマホ
さわったろ

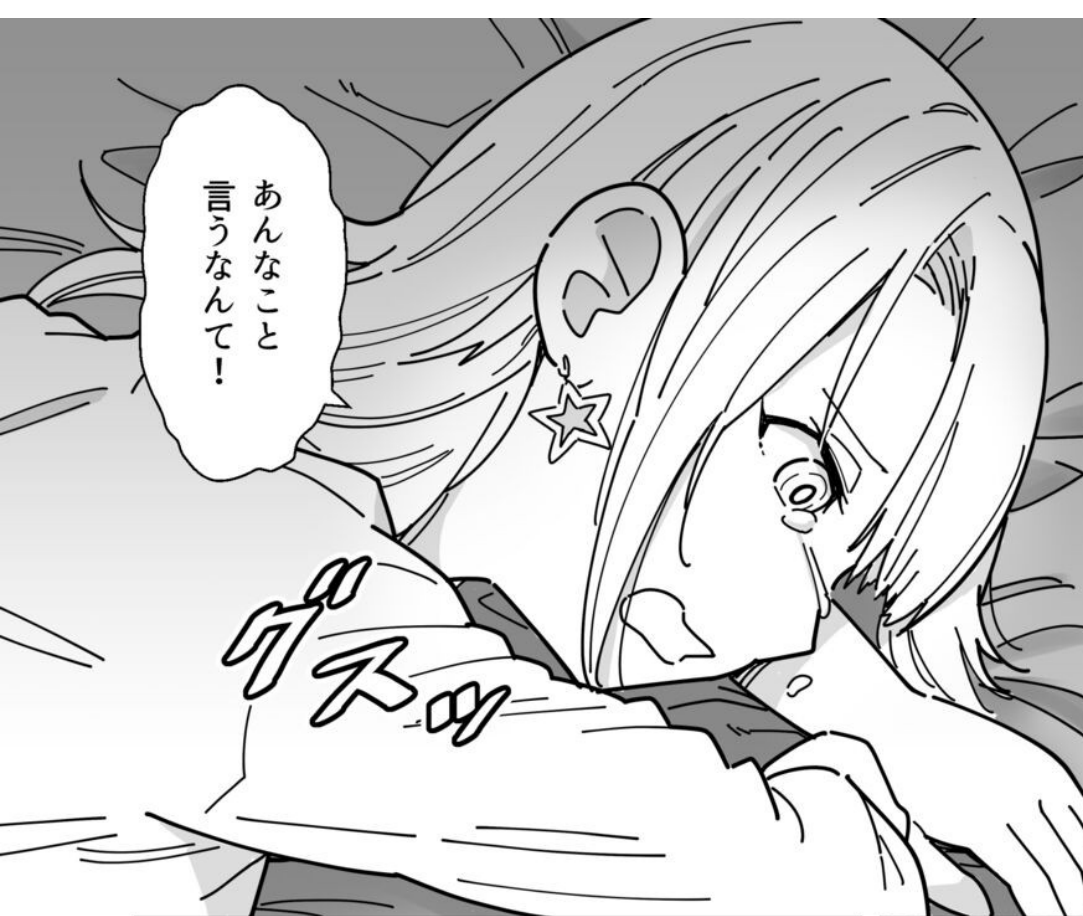
洗面所に
あったから

どかした
だけだよ

濡れ
ちゃうし

勝手にさわんな
きもい
チャライのが伝染る

蒼太…



あんなこと
言うなんて！



ひどいよ蒼太



なんで
最近私に冷たいの!?

もう
おかしくなりそうだよ



家族になったあの日から
ずっと仲良しだったのに

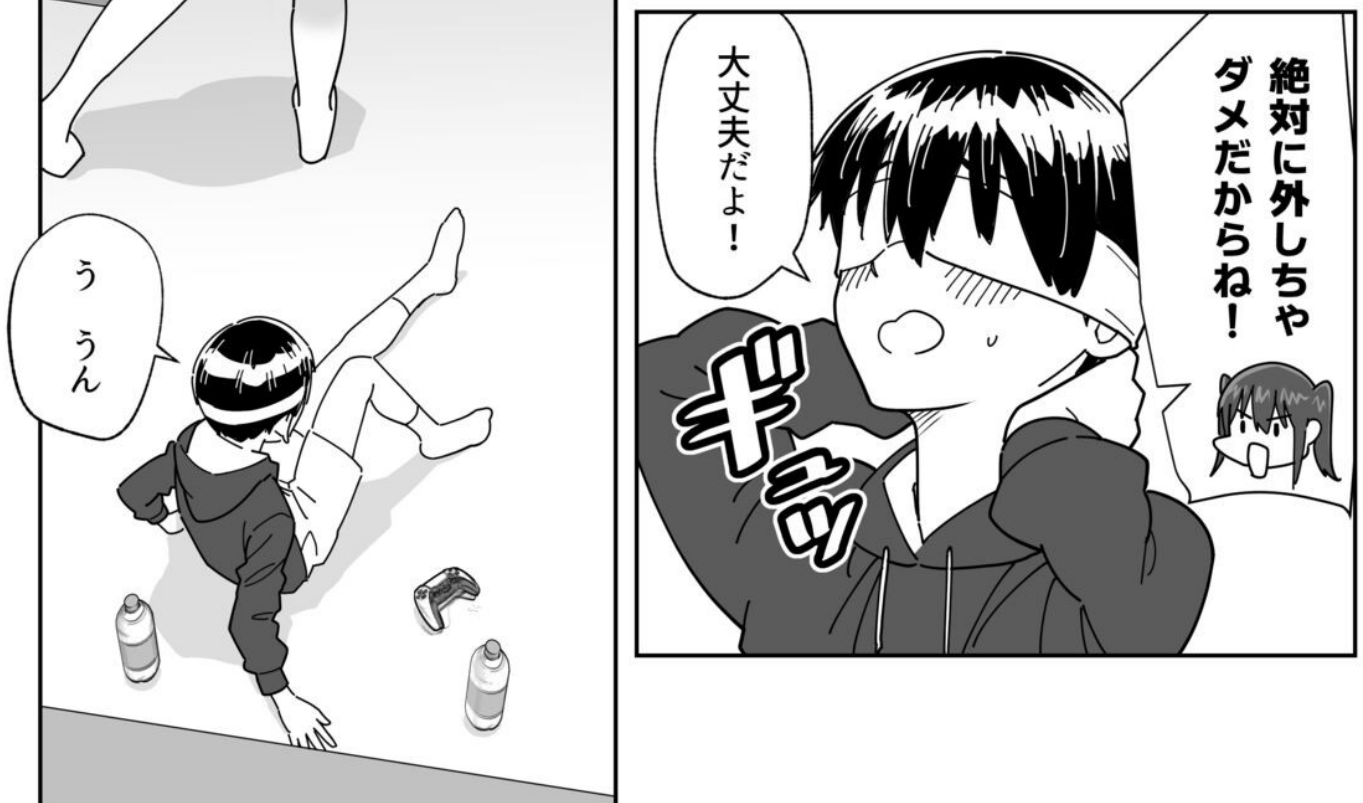


蒼太あ…



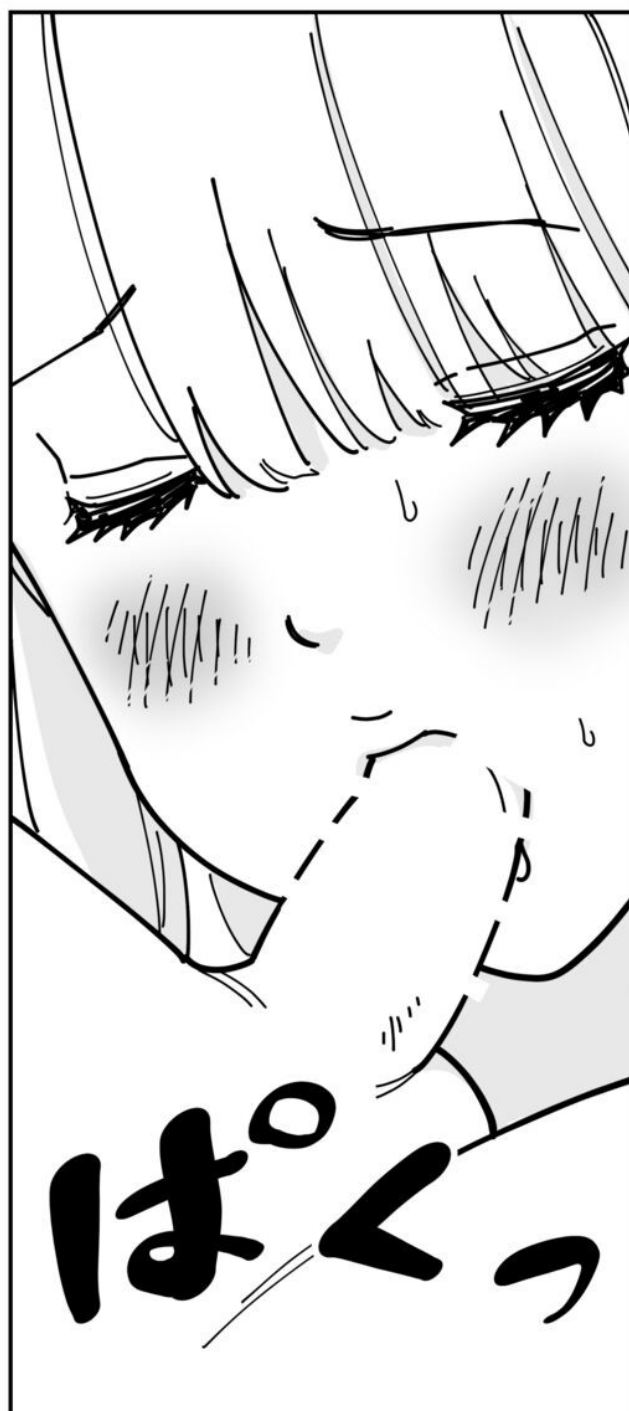
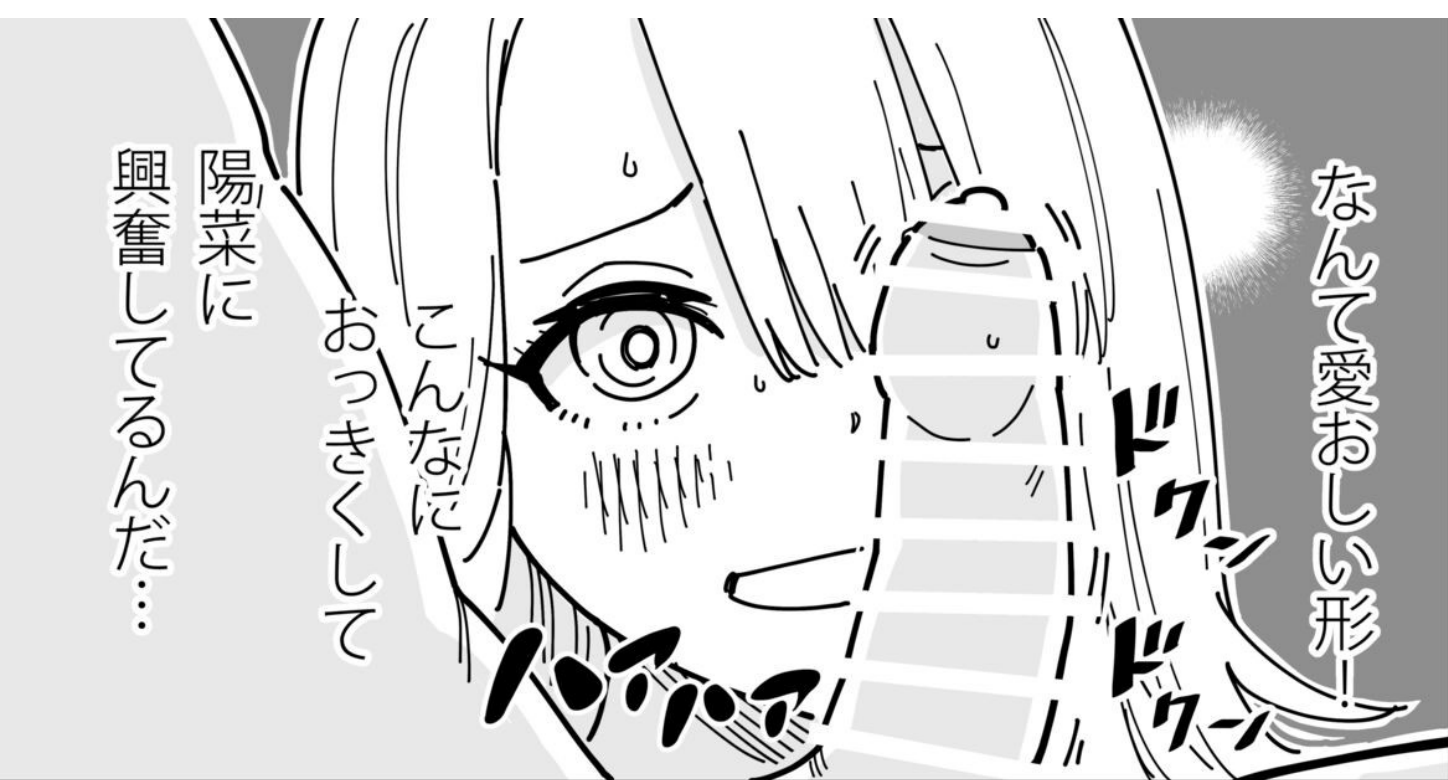


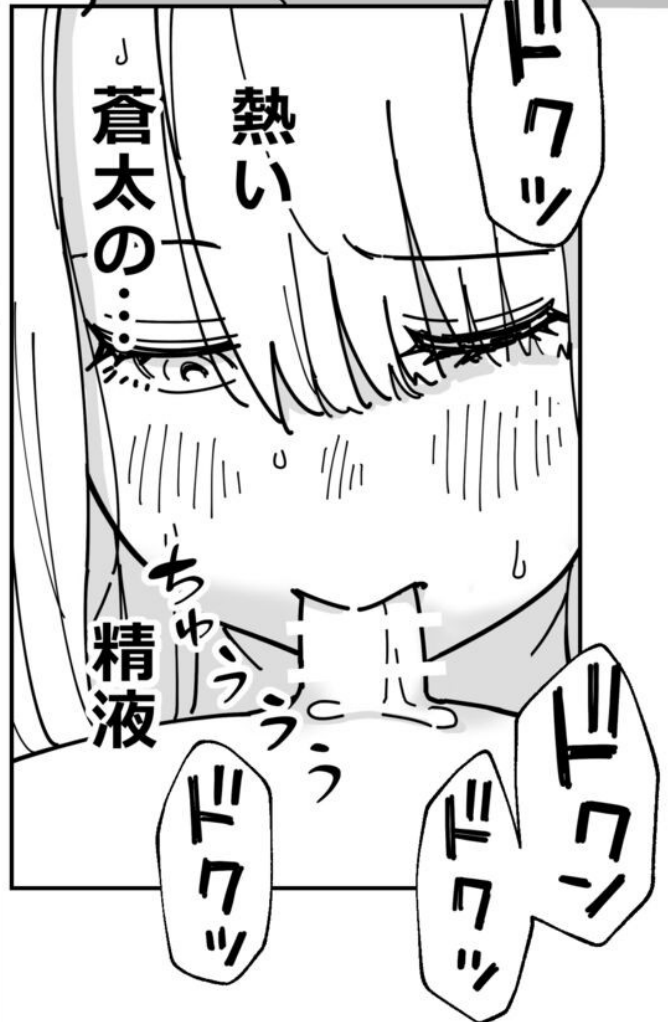












蒼太の精子
飲んじやった

いっぱい出しちゃって
お姉ちゃんのお口
気持ちよかったんだね

はあ

私の可愛い
蒼太

はあっ

はっ

蒼ちゃん

お姉ちゃんと
もっともっと
気持ちよくなろうね

私を好きにして
いいよ



これがおっぱい

陽菜のおっぱい

ちゅうちゅうちゅうちゅう

激しいッ

やだ
ビロッ

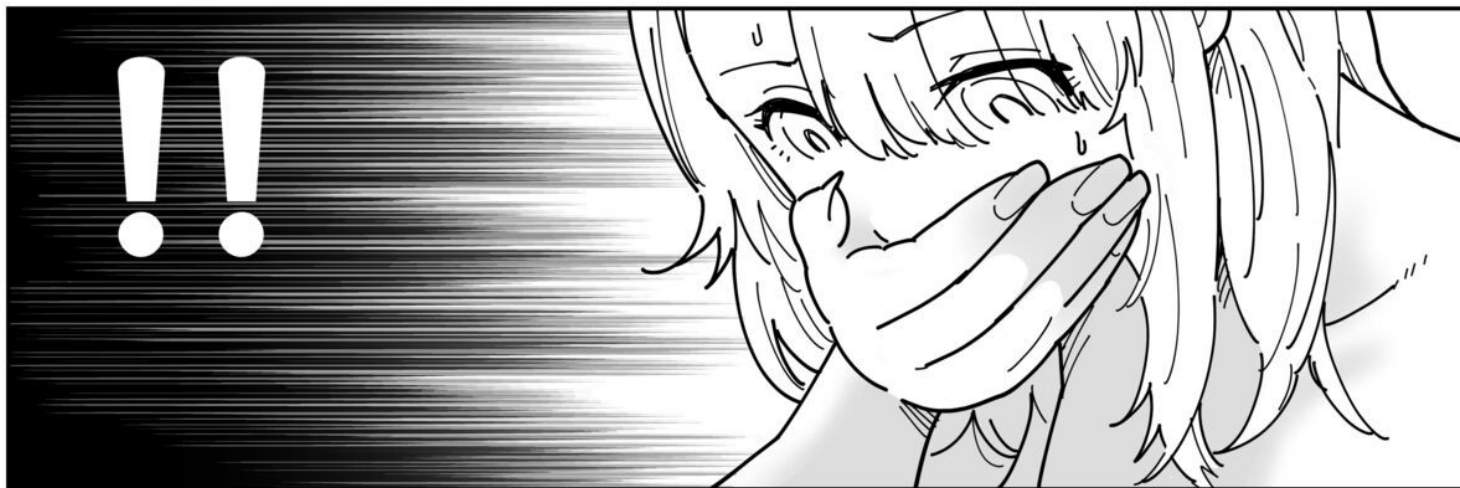
あん

あ

ヤバッ

声でた

!





興奮する！

陽菜の声
かわいい♡

声が
エッチすぎる

蒼太の
さつきより
大きくなってる

ピンクの
先っちょが
苦しそう…



ひゃうっ

わたしも
蒼太に
気持ちよく
して欲しい！

ドクッ

は
恥ずかしいけど

見えてないし

ゴクッ

ドッ

ハッ

ドッ

いいよね

ハッ

ドッ

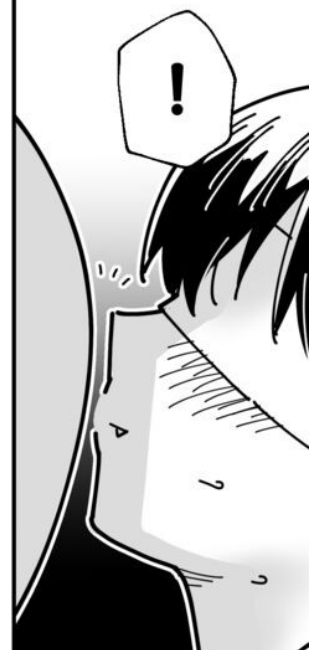
プ
ン
プ
ン

？

グ
グ

すごい
敏感！

ド
キ
ド
キ



陽菜
気持ちいいんだ

もつと
もつと
気持ちよくなつて！

ああつ
蒼太激しいよつ

グッ
グッ

ああつ

だめつ

グッ
グッ

グッ
グッ

イクーうーうーッ

ゴウウウウ

んんんぐつ

はあつ

お姉ちゃん

イっっちゃう！

うんんは

あああッ！！

グッ
イク
イク

グッ
あつ

じょぼ
ぼぼ

うっぷ

うっ

アア

アア

ポッ
ポッ
ポッ

でもわたし
どうしても

ごめんね

ごめんね

お姉ちゃん
こんな形でしか
考えられなかったの

蒼太 蒼太 蒼太 あ

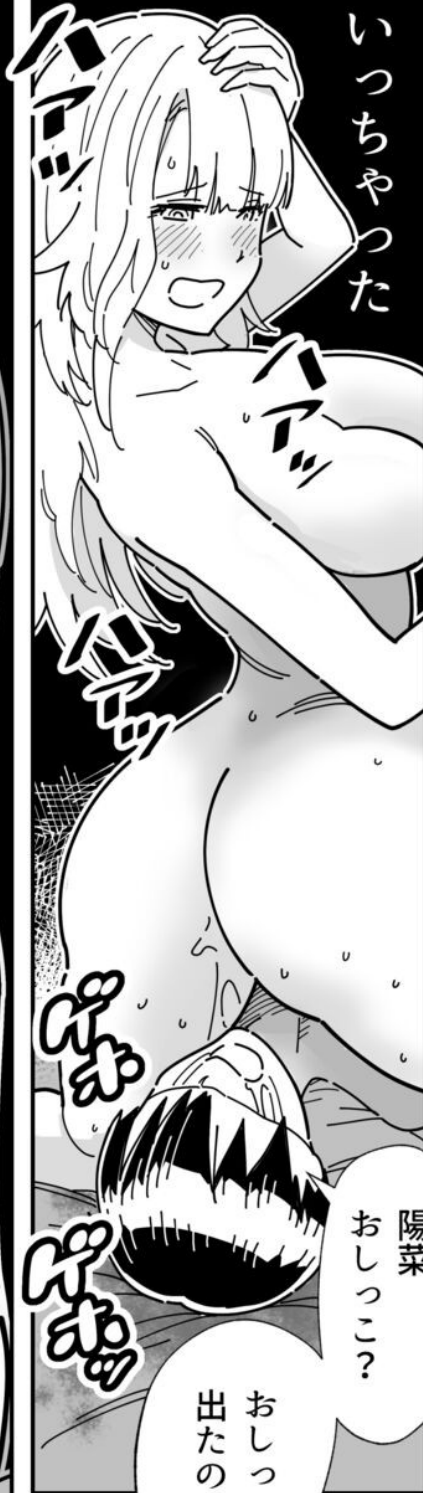
ちゅっ

んむ

ちゅっ

ちゅっ

いつちやつた



陽菜
おしっこ？

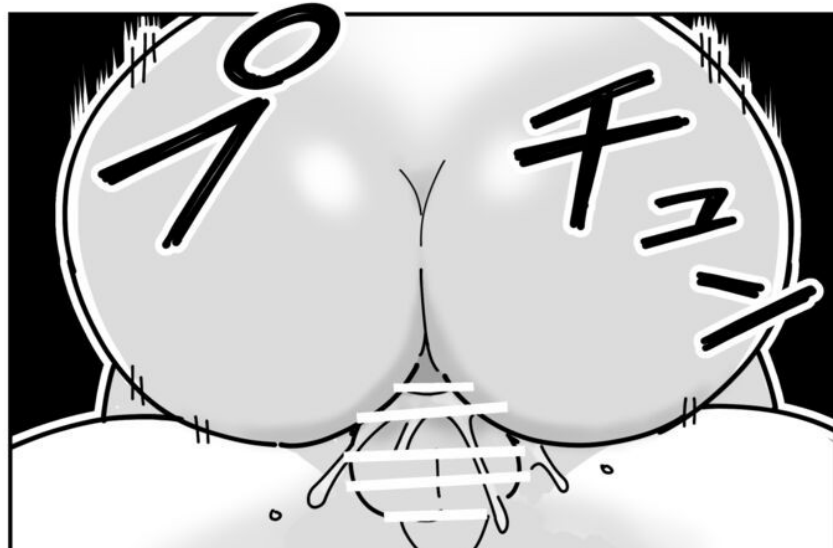
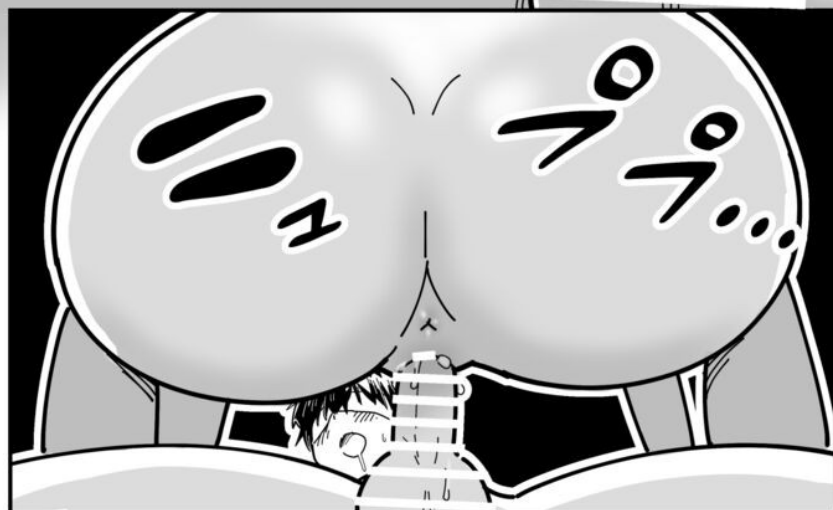
おしっこ
出たの？

蒼太と弟

つながりたい

ッ

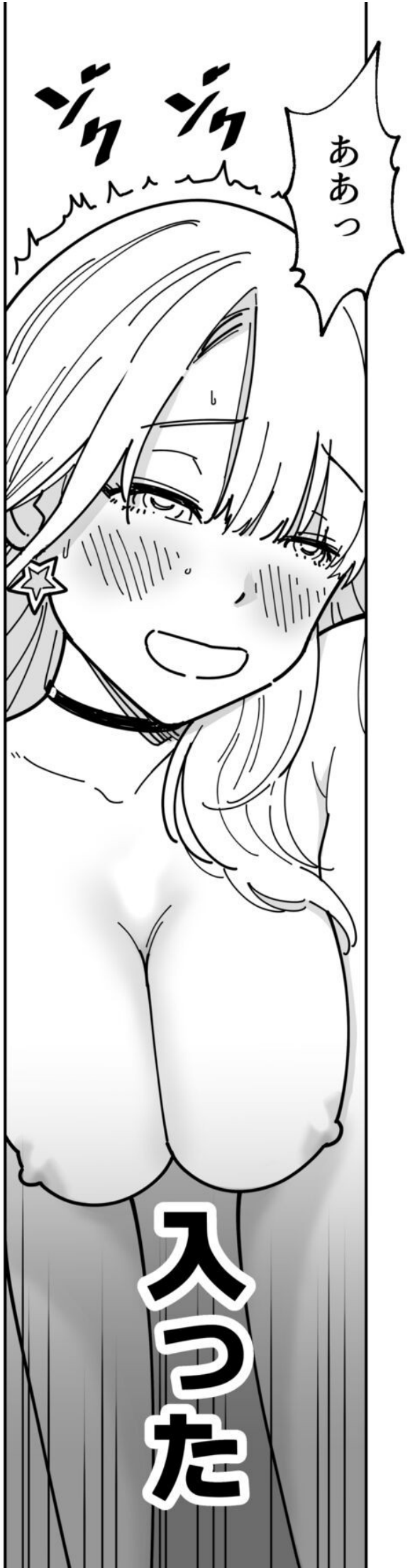
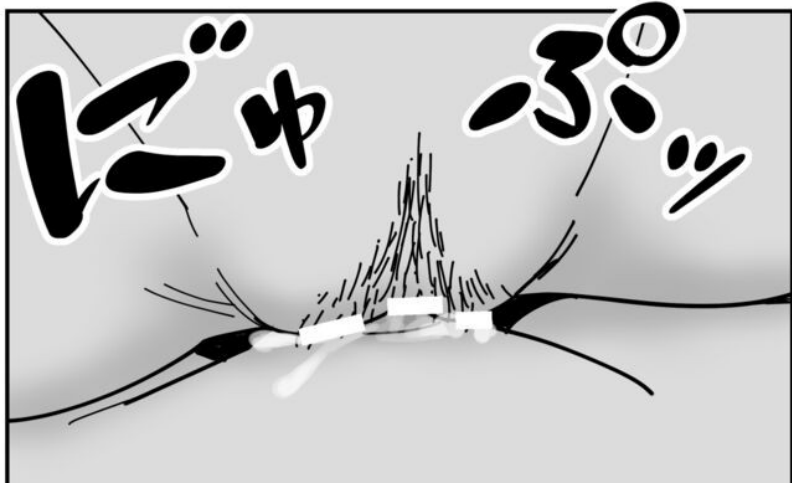
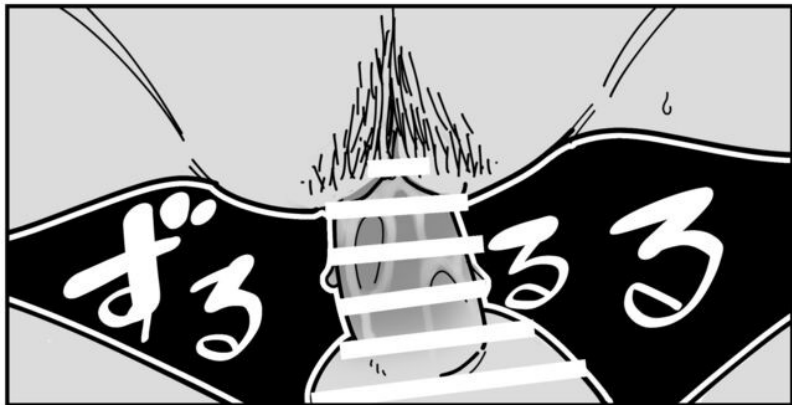
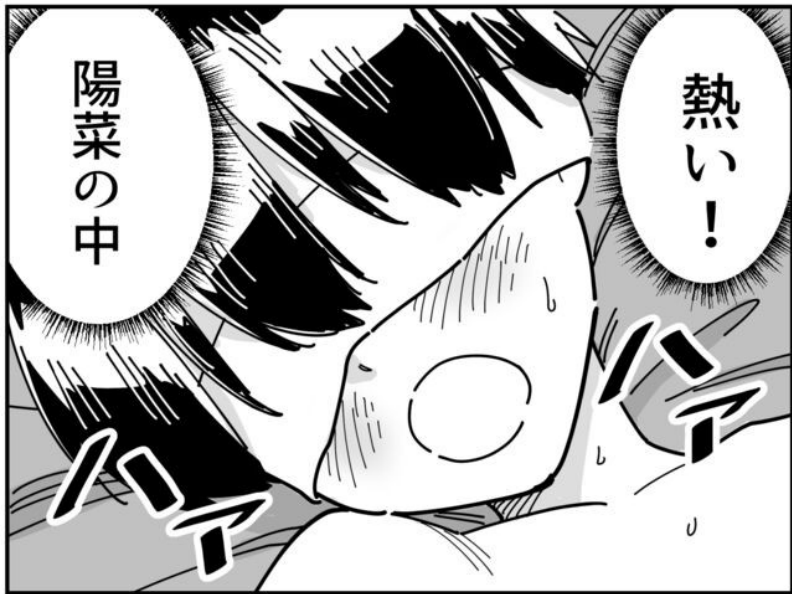
プッ

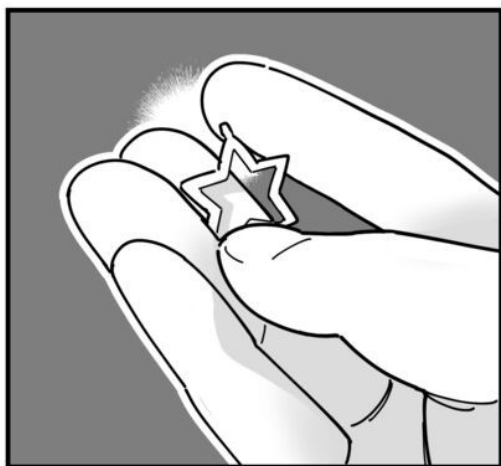


ニュルル...

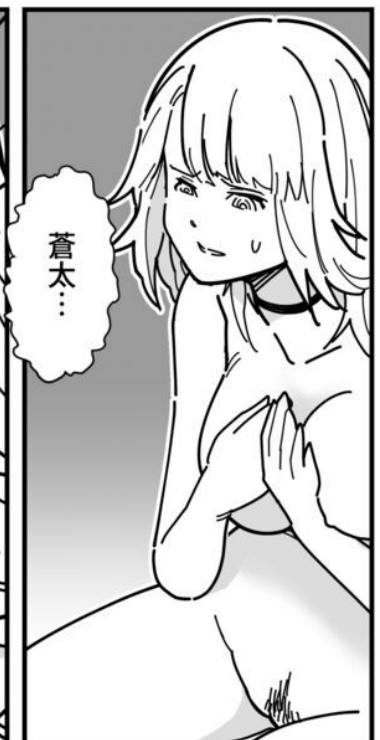
これ
もしかして

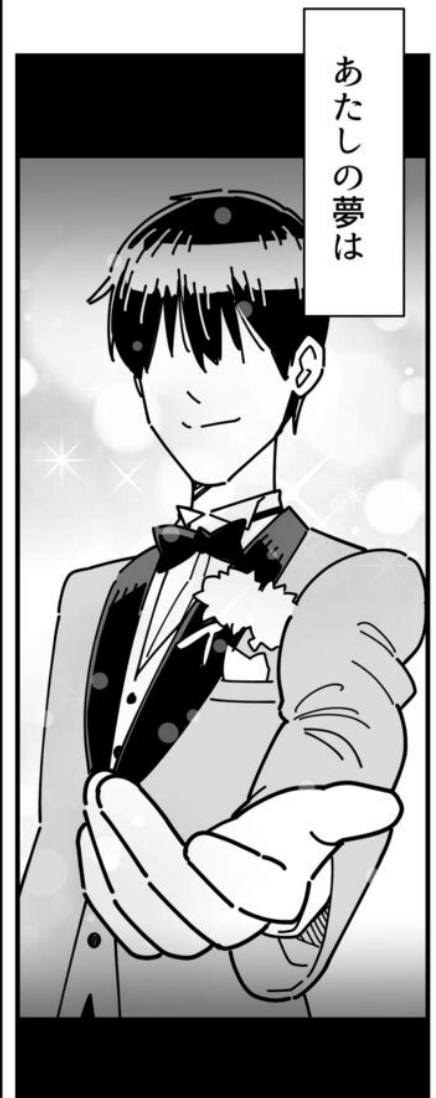
陽菜の中に...



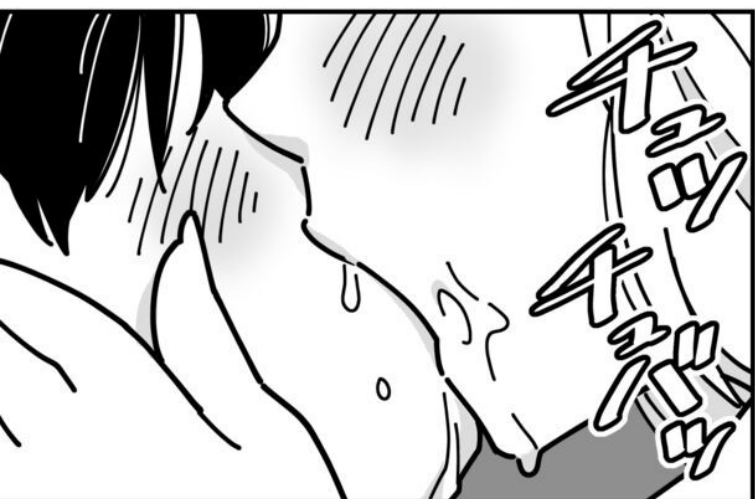
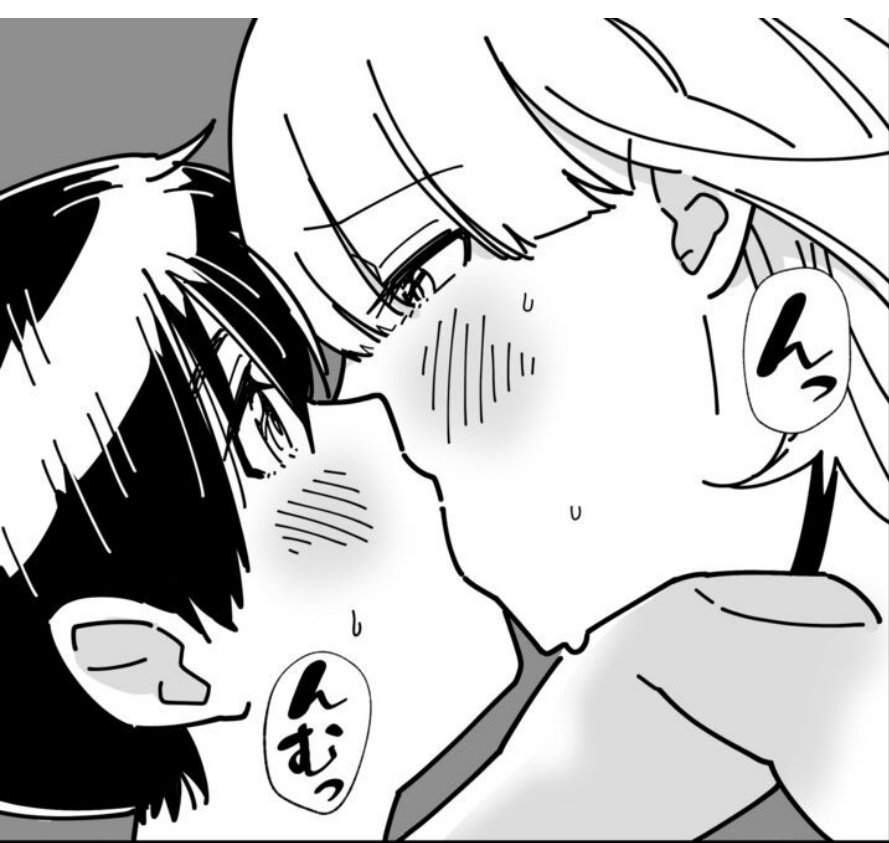






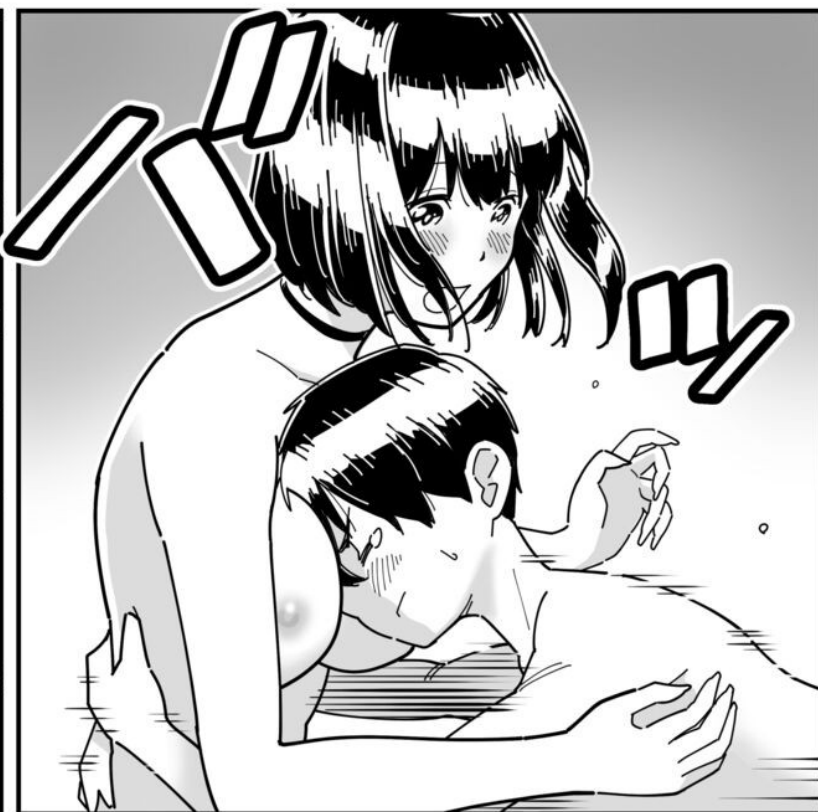












うれしい

ニユハ...

ニユハ...

また
お姉ちゃんって
呼んでくれた♪

あっ

ああっ
入って来た...

ぐぐぐ...

ああ

あっ

僕っ

僕さびしかつたんだよ

あっ

あ

やっ
あ

はげしい

置いていかないでよ

ひとりこ
しないでよっ

くっ
ちゅ

すっ
ちゅ
くっ
ちゅ

蒼太

しゅ
ぽっ

んあ

ん

しゅ
ぽっ

あ

蒼太

ごめんね！

ごめんね！

ゆるして

ゆるしてえッ

バキ

バキ

いやだ！

許さない！

あぁ

バキ

許すもんかあ

！

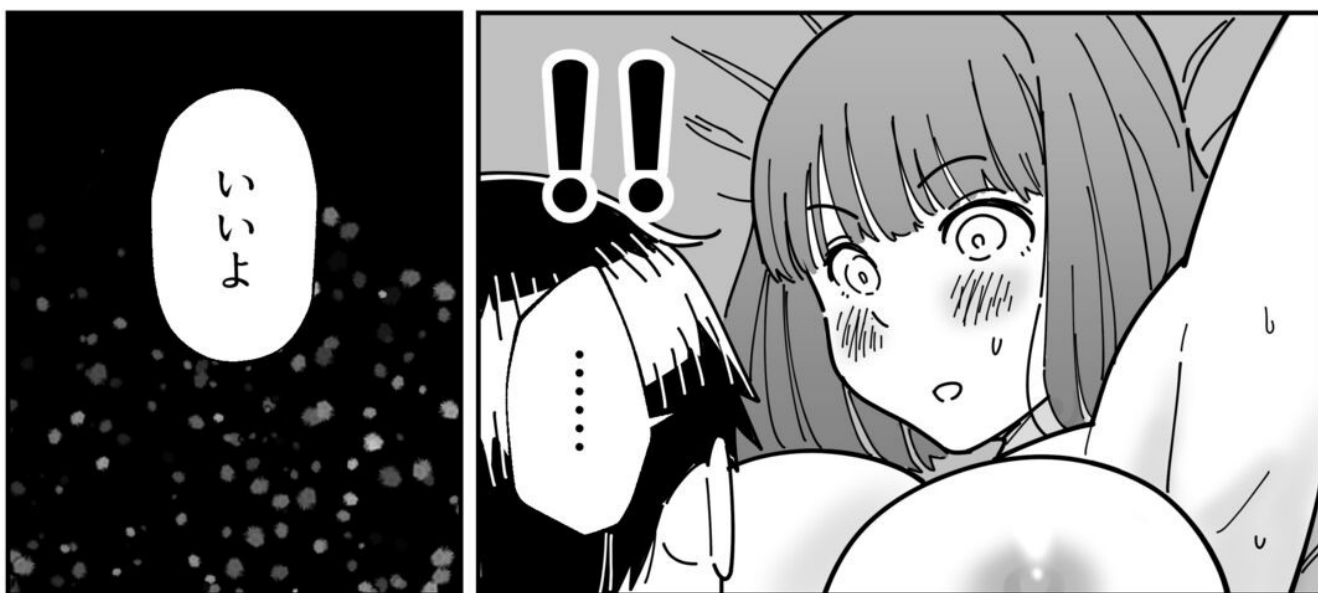
姉ちゃんが僕の
こんな

んあ

だらしない顔に
なるなんて

とろけそうな顔…







お姉ちゃん

お姉ちゃん

蒼太

はあ

はあ

はあ

はあ

蒼太

はあ

ちゅ

ちゅ

ちゅ

ちゅ

ぱちゅ

ぱっ

ぱっ









お姉ちゃん

んあっ

ちゃっく
ちゃっく

ああ

僕っ
もう

あっ

いいよ
出して

お姉ちゃんの
中に

蒼太のおちんちんから
ドクドクって
赤ちゃんの元を出して

あん

ん



はあッ!!

ドュルルル

ドゥ

ドゥ

ドゥ

ん

ドゥ

ドゥ

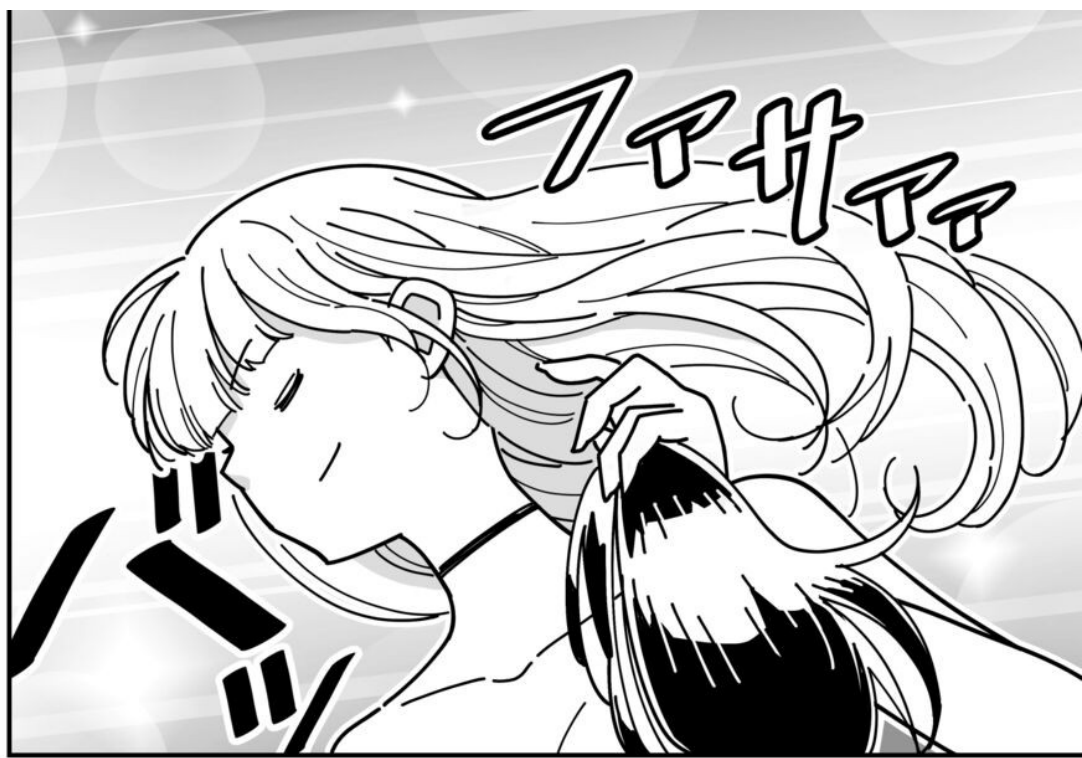
ドゥ

ドゥ

ドゥ

ん

ん



おしまい